|  |
| --- |
| ４０１０．船卸許可申請呼出し |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＤＮＣ１１ | 船卸許可申請呼出し |

１．業務概要

「船卸許可申請（ＤＮＣ）」業務に先立ち、船卸許可申請を行うＢ／Ｌの呼出しを行う。

２．入力者

船会社、船舶代理店

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②入力者が船会社の場合は、入力された船会社コードに対する利用者であること。

③入力者が船舶代理店の場合は、入力された船卸港において本船利用船会社との受委託関係がシステムに登録されていること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）出港前報告情報ＤＢ・貨物情報ＤＢチェック

抽出対象となるＢ／Ｌが出港前報告情報ＤＢまたは貨物情報ＤＢに存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）船卸許可申請呼出情報編集出力処理

以下の条件に該当するＢ／Ｌを出港前報告情報ＤＢまたは貨物情報ＤＢより抽出し、船卸許可申請呼出情報の編集及び出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（Ａ）出港前報告情報ＤＢより抽出する場合

①入力された船舶コード、航海番号、船会社コード及び船卸港コードが登録されている。

②「出港日時登録（ＡＴＤ）」業務により出港日時が登録されている。

③「出港前報告事前通知（ＣＤＮ０１）」業務により「ＳＰＤ」が登録されている。

④船卸許可申請がされていない。

（Ｂ）貨物情報ＤＢより抽出する場合

①入力された船舶コード、船会社コード、船卸港コード及び船卸港枝番が登録されている。

②「出港前報告Ｂ／Ｌ関連付け（ＢＬＬ）」業務により変更後Ｂ／Ｌである旨が登録されている。

③ＣＤＮ０１業務により「ＳＰＤ」が登録されている。

④船卸許可申請がされていない。

（３）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に入力内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

６．出力情報

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 船卸許可申請呼出情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

（１）抽出対象となるＢ／Ｌについて

本業務では、抽出対象のＢ／Ｌを最大１００件まで呼び出す。１０１件目以降のＢ／Ｌに対してＤＮＣ業務を行う場合は、本業務で呼出しをせず、ＤＮＣ業務により別途入力すること。ただし、呼び出したＢ／Ｌに対してＤＮＣ業務を実施後、再度本業務を行った場合は、１０１件目から呼び出すことが可能となる。

（２）ソート条件

本業務では、抽出対象となったＢ／Ｌを以下の順でソートして出力する。

①出港前報告情報ＤＢより抽出したＢ／Ｌを昇順に出力。

②貨物情報ＤＢより抽出したＢ／Ｌを昇順に出力。